



## 第 4 章





## 第4章 高齢者保健福祉施策の総合的な推進

本市は、高齢者の生活意識や社会情勢の変化等を踏まえるとともに、地域が高齢者を取り巻く課題を自らの課題として捉え、自主的・主体的に取り組めるよう支援するという視点を持って施策の構築や見直しを図りながら、地域社会を共に構成している市民、地域団体、NPO・ボランティア、介護保険施設等介護サービス事業者、医療機関、企業などと共働して本市の高齢者保健福祉施策を総合的に推進します。

### <各事業の事業実績について>

平成 20 ～ 22 年度の3力年の事業実績を掲載しています。

### 1. 健康でいきいきとした豊かなシニアライフの実現

いつまでも元気にいきいきと暮らすためには、自らが継続的な健康づくりや、介護予防に努めることが重要です。生活機能が低下した高齢者への介護予防事業の推進や、地域における健康づくりや介護予防の取り組みに対する支援など、高齢者の健康寿命の延伸に取り組みます。

また、高齢期を迎えてからも、豊かな経験、知識、能力を活かして活躍することが期待されており、就業やボランティア活動等への参加を支援します。

#### (1) 社会参加活動への支援

##### ① 現状と課題

平成 22 年度福岡市高齢者実態調査（以下「高齢者実態調査」という。）によると、高齢者の約9割は、健康あるいは病気などがあっても日常生活は自立しているなど概ね健康です。

少子高齢化の進展により、地域コミュニティ活動の担い手の減少が懸念されることから、高齢者が社会の支え手の一員となることが期待されています。

高齢者が高齢期を充実した実り多いものとするためには、趣味・教養、文化、スポーツ活動のみならず、自ら社会における役割を見だし、これまで培ってきた豊かな経験、知識、能力を活かした自主的・自発的な社会参加活動を行うことが重要です。

##### ② 施策の方向性と展開

高齢者が生きがいを持って生活することは、健康の維持・介護予防の推進にもつながっていくことから、趣味・教養、文化、スポーツ活動、または地域活動を通じて、豊かで健康的な生活を維持できるよう支援に努めるとともに、自己実現への欲求や地域社会への参加意欲を充足できるような、高齢者の社会参加のあり方について検討していきます。

- 高齢者の自主的・自発的な社会参加活動を推進するため、老人クラブ活動を支援するとともに、福岡市老人クラブ連合会が魅力ある老人クラブづくりを目指して策定した「福岡市老人クラブ活性化プラン」の推進を支援しながら、老人クラブの活性化を推進します。

また、元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支える友愛訪問などの地域に密着したボランティア活動を支援します。

老人クラブ	高齢者の社会参加を進め、その生活を健康で豊かなものとします。			
	①老人クラブ組織（単位老人クラブ、活動推進員、連合会）			
	②日常的活動（友愛訪問、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、高齢者農園、囲碁将棋大会、美術展）			
	③高齢者保健福祉大会			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	年度末会員数(人)	50,274	49,545	47,133

- 学習活動を通じた仲間づくりや生きがいづくり、教養の向上を推進するため、新たな学習ニーズの把握に努めるとともに、参加者の拡大や多様な学習ニーズに対応できるよう、老人教室などの各種教室や講座の充実を図ります。

さらに、新しいスポーツやレクリエーションなど世代間交流ができる事業の充実に努めるとともに、高齢者のスポーツと健康福祉の祭典である「全国健康福祉祭」へ選手を派遣するなど、高齢者の活躍の場の提供や高齢者スポーツの普及・振興に努めます。

老人福祉センター	高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等の便宜を総合的に提供します。			
	①教養講座 ②相談事業 ③高齢者創作講座			
	④老人教室 ⑤入浴サービスなど			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	利用許可証交付数(人)	11,650	12,024	12,293
	延べ利用者数(人)	454,018	471,116	484,143
生きがいと健康づくり推進事業	(一次予防事業)			
	高齢者が豊かな経験・知識・技能を活かし、生涯を健康で社会活動ができるよう、生きがいづくりや健康づくりの教室等を地域において実施します。			
	①各区において行うスポーツやレクリエーションなど			
	②高齢者パソコン教室 ③区グラウンド・ゴルフ大会			
	④健康づくり教室			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	参加者数(人)	21,226	25,713	24,201

<p>高齢者創作講座・老人教室</p>	<p>(一次予防事業)</p> <p>高齢者の社会参加を進め、教養の向上及び相互親睦を図るため、老人福祉センターや老人いこいの家などで、文化や教養、創作に関する講座、教室を実施します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 421 1230 510"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>219,785</td> <td>228,617</td> <td>223,134</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	延べ参加者数(人)	219,785	228,617	223,134				
年度	20	21	22										
延べ参加者数(人)	219,785	228,617	223,134										
<p>高齢者地域参画支援講座</p>	<p>高齢者が生きがいを持ち、学習活動を通じて習得した知識・技能を活用して積極的に社会参加することができるよう、地域の状況に即した多様な講座を開催します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 712 1230 860"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>55,661</td> <td>53,824</td> <td>53,123</td> </tr> <tr> <td>講座数(講座)</td> <td>143</td> <td>138</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	参加者数(人)	55,661	53,824	53,123	講座数(講座)	143	138	138
年度	20	21	22										
参加者数(人)	55,661	53,824	53,123										
講座数(講座)	143	138	138										
<p>全国健康福祉祭</p>	<p>スポーツ・文化・健康と福祉の総合的祭典への福岡市選手団の参加費を助成します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1032 1230 1180"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催県</td> <td>鹿児島県</td> <td>北海道</td> <td>石川県</td> </tr> <tr> <td>選手数(人)</td> <td>158</td> <td>153</td> <td>147</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	開催県	鹿児島県	北海道	石川県	選手数(人)	158	153	147
年度	20	21	22										
開催県	鹿児島県	北海道	石川県										
選手数(人)	158	153	147										
<p>敬老金・敬老祝品</p>	<p>多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者に敬老の意を表し、敬老金及び敬老祝品を贈呈します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1368 1230 1516"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敬老金贈呈者数(人)</td> <td>11,807</td> <td>11,853</td> <td>12,587</td> </tr> <tr> <td>敬老祝品贈呈者数(人)</td> <td>172</td> <td>216</td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	敬老金贈呈者数(人)	11,807	11,853	12,587	敬老祝品贈呈者数(人)	172	216	222
年度	20	21	22										
敬老金贈呈者数(人)	11,807	11,853	12,587										
敬老祝品贈呈者数(人)	172	216	222										

- 高齢者が、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの健康増進、介護予防を促進できるよう、介護保険施設等におけるボランティア活動を奨励、支援します。

## (2) 社会参加活動の環境整備

### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、社会活動をするためには、「一緒に活動する仲間」や「活動に関する情報」の必要性があげられており、また、近所づきあいの少なさが顕著となるなど、地域コミュニティとの関係の希薄さが浮き彫りになっています。

高齢者の意欲に応じた自主的・自発的な地域貢献・社会参加ができるよう、環境づくりや支援が必要と考えられ、特に、高齢期を迎える「団塊の世代」がスムーズに地域コミュニティに参画する仕組みづくりが重要です。

### ② 施策の方向性と展開

高齢者が主体的に社会との関わりを持つことができるよう、これまでに培ってきた経験、知識、能力を活かし、地域活動やボランティア活動に積極的に参加したいという社会貢献意欲の高い高齢者の活躍の場づくりとして、活動拠点の機能強化や関連情報の提供に努めます。

また、高齢者の意欲と地域社会のニーズをうまく組み合わせる仕組みづくりを検討するなど、高齢者の社会貢献活動を総合的に支援する環境の充実に努めます。

福祉バス	<p>高齢者団体等のレクリエーション等の団体活動を支援するため福祉バスを運行し、その構成員の社会参加の推進を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1400 1230 1491"><thead><tr><th>年度</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th></tr></thead><tbody><tr><td>老人クラブ利用台数</td><td>664</td><td>700</td><td>670</td></tr></tbody></table>	年度	20	21	22	老人クラブ利用台数	664	700	670
年度	20	21	22						
老人クラブ利用台数	664	700	670						
高齢者乗車券	<p>高齢者の社会参加を推進し、高齢者福祉の向上に寄与するため、交通費の一部を助成します。(平成22年度からICカード乗車券を導入)</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1727 1230 1818"><thead><tr><th>年度</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th></tr></thead><tbody><tr><td>交付実績(人)</td><td>87,971</td><td>91,915</td><td>92,935</td></tr></tbody></table> <p>※年度は乗車券の交付年度(9月1日～翌9月30日)</p>	年度	20	21	22	交付実績(人)	87,971	91,915	92,935
年度	20	21	22						
交付実績(人)	87,971	91,915	92,935						

- 地域の高齢者に対する社会参加活動の場として各小学校区に整備されている老人いこいの家については、健康教室、介護予防をはじめ、世代間交流や子育て支援活動に積極的に活用し、利用促進に努めるとともに、将来的な機能や役割について検討します。

また、各区に1箇所ずつ整備している老人福祉センターについては、高齢者の社会参加や健康増進、教養の向上、レクリエーション等の活動拠点として機能の充実に努めるとともに、老朽化した施設の効率的な更新方策を検討します。

<p>老人いこいの家</p>	<p>高齢者の教養の向上や相互親睦などの場を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>302,309</td> <td>323,320</td> <td>324,450</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	利用者数(人)	302,309	323,320	324,450
年度	20	21	22						
利用者数(人)	302,309	323,320	324,450						
<p>老人福祉センター</p>	<p>高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等の活動拠点として機能の充実に努めます。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置箇所数</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	設置箇所数	7	7	7
年度	20	21	22						
設置箇所数	7	7	7						

- 高齢者の社会参加を促進する環境づくりとして、自ら関心のあるNPO・ボランティア活動やコミュニティ活動を一定期間体験することができる機会を提供します。

また、福岡市生涯学習提供システムの活用などにより、学習情報の提供の充実に努めます。

<p>ボランティア・インターンシップ事業</p>	<p>団塊の世代や高齢者が、自ら関心のあるNPO・ボランティア活動やコミュニティ活動を一定期間体験することができる機会を提供し、社会参加活動の促進を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験者数(人)</td> <td>279</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>うち60歳以上(人)</td> <td>35</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	年度	21	22	体験者数(人)	279	290	うち60歳以上(人)	35	27
年度	21	22								
体験者数(人)	279	290								
うち60歳以上(人)	35	27								
<p>ふくおか高齢者はつらつ活動拠点事業</p>	<p>「教えたい」高齢者と「学びたい」高齢者を結ぶ学習活動や、ボランティアを必要とする学校や社会教育施設についての情報収集・提供、知識・技術をボランティア活動等で「活かしたい」高齢者の相談・調整を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>1,975</td> <td>2,577</td> <td>2,741</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	参加者数(人)	1,975	2,577	2,741	
年度	20	21	22							
参加者数(人)	1,975	2,577	2,741							

### (3) 就業機会の確保

#### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、就業に対する意識や目的は、生活のために仕事をしている人の割合が増加傾向にありますが、自分の能力を活かしたい、健康のため、生きがいがあるなど様々です。

また、少子高齢化の進展により、社会の支え手が減少する中、高齢者がこれまで培ってきた経験や知識、能力を活かして社会の支え手の一員として積極的にその役割を果たすことが求められています。

#### ② 施策の方向性と展開

高齢者の就業は、収入を得ることだけでなく、生きがいづくりや社会参加を目的とするなど、就業ニーズが多様化していることから、高齢者の意欲と能力に応じた就業機会が得られるよう支援します。

- 高齢者の就業を通じた生きがいの充実や社会参加を推進するため、シルバー人材センターに対して人的及び財政的に支援し、地域の日常生活に密着した臨時的・短期的または軽易な就業機会の確保とともに、団塊の世代の受け皿となる新たな職域の拡大や自主的運営の促進を支援します。

また、就職を希望する人への求職相談や職業紹介を行い、就労支援に努めます。

シルバー人材センター	<p>就業を通じて高齢者の能力を活用し、高齢者の社会参加や地域の活性化を図るため、地域の日常生活に密着した臨時的かつ短期的な仕事を有償で引き受け、これを会員に提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1518 1230 1664"><thead><tr><th>年度</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th></tr></thead><tbody><tr><td>年度末会員数(人)</td><td>6,557</td><td>7,005</td><td>7,050</td></tr><tr><td>年間就業率(%)</td><td>75.2</td><td>72.5</td><td>75.7</td></tr></tbody></table>	年度	20	21	22	年度末会員数(人)	6,557	7,005	7,050	年間就業率(%)	75.2	72.5	75.7
年度	20	21	22										
年度末会員数(人)	6,557	7,005	7,050										
年間就業率(%)	75.2	72.5	75.7										
就労相談窓口事業 (旧 中高齢就業相談窓口事業)	<p>15歳以上を対象とする「就労相談窓口」を各区に設置し、個別相談、セミナーの開催、中高年者を求人する企業の紹介を行うほか、博多・南区の窓口ではハローワークを併設し、就労を支援します。</p> <p>【事業実績：中高年就業相談窓口】</p> <table border="1" data-bbox="544 1895 930 1989"><thead><tr><th>年度</th><th>22</th></tr></thead><tbody><tr><td>相談件数(件)</td><td>3,211</td></tr></tbody></table>	年度	22	相談件数(件)	3,211								
年度	22												
相談件数(件)	3,211												



## (4) 健康づくりの推進

### ① 現状と課題

子どもから高齢者まで、すべての市民が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていくためには、健康づくりが重要です。

本市では、平成 14 年 3 月に策定した「健康日本 21 福岡市計画」に基づき、行政や地域、関係団体等と連携して市民の健康づくりを推進していますが、平成 18 年度の間評価では、高齢者の運動・食事など改善されていない項目もありました。

また、平成 20 年度の医療制度改革により、従来の生活習慣病予防のための基本健康診査が廃止され、メタボリックシンドローム対策を中心とした医療保険者による「特定健診・特定保健指導」が開始され、健診制度も大きく変わっています。

今後、高齢者の増加やニーズの多様化を踏まえ、身近な地域での健康づくりを推進していく必要があります。

### ② 施策の方向性と展開

健康づくりは、市民が主体的・自主的に、楽しく・気軽に取り組めるような支援が重要です。

このため、地域や関係団体等と協力しながら、「健康日本 21 福岡市計画」に基づくとともに、介護保険の「地域支援事業」や医療保険の「特定健診等」とも連携して、家庭や地域で継続して健康づくりに取り組めるよう情報提供や環境づくりを推進します。

- 自主的な取り組みを推進するため、うつ病予防などのメンタルヘルスや栄養改善、運動など、健康づくりの重要性や方法などについて、健康づくり・介護予防の啓発キャンペーンの実施やホームページなどにより、啓発・情報提供の充実を図ります。

また、「身近な地域での健康づくり」の推進のため、自治協議会や地域の老人クラブ等と連携しながら、地域の公民館等での健康教育（教室）・健康相談の充実をはじめ、地域リーダーの育成や地域の健康づくり活動拠点の整備等を図ります。

特に、誰でも気軽に取り組み、介護予防やメタボリックシンドローム対策にも効果が高い、手軽な健康づくり運動であるウォーキングについて、ソフト・ハード両面から「歩きたくなるまちづくり」の理念に基づいて、その振興を図ります。

<p>特定健診・特定保健指導 (よかドック)</p>	<p>平成 20 年度より、医療保険者による 40～74 歳の方を対象にした生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導が開始されました。</p> <p>福岡市では、愛称「よかドック」として福岡市国民健康保険加入者を対象に、各区保健福祉センター、健康づくりセンター、実施医療機関(約 570 箇所)などで実施しています。個別勧奨や全市的な啓発を行い、受診の習慣化を図るとともに、日曜日実施の拡充など、受診しやすい環境づくりを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 965 1230 1055"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健診受診者数(人)</td> <td>30,193</td> <td>32,917</td> <td>37,201</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	特定健診受診者数(人)	30,193	32,917	37,201
年度	20	21	22						
特定健診受診者数(人)	30,193	32,917	37,201						
<p>福岡市健康づくりチャレンジ事業</p>	<p>「まち全体を健康に！」をスローガンに、市民が健康づくりに取り組みやすい環境を構築するため、10 月の「福岡市健康づくり月間」を中心に、民間企業や大学等と連携した各種事業を展開します。</p> <p>①シンク・ヘルス・プロジェクト ～健康について考える秋～ 「福岡市健康づくり月間」である 10 月に行政、企業、大学等による健康イベントの集中PR及び集中開催を行い、健康づくりに取り組む市民の活動を支援します。</p> <p>②ポータルサイト運営 健康づくり・スポーツに関する情報を一元的に集約・発信するポータルサイトを設置運営します。</p>								
<p>健康手帳配布</p>	<p>健康管理に役立てるため、健診や医療の記録が記入でき、生活習慣病予防や健康増進の方法などを掲載した健康手帳を特定健診やがん検診時に配布します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1850 1230 1939"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布数(冊)</td> <td>23,140</td> <td>26,130</td> <td>20,914</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	配布数(冊)	23,140	26,130	20,914
年度	20	21	22						
配布数(冊)	23,140	26,130	20,914						

## (5) 介護予防の推進

### ① 現状と課題

健康づくり・介護予防は、高齢者それぞれの状態に合わせた取り組みが必要で、自らの心がけや自立への意欲を喚起しながら継続して生活機能の維持・改善に取り組むことができるよう支援体制の構築が求められています。

生活機能がやや低下した人を対象とする二次予防事業については、介護予防教室参加者の生活機能の維持・改善率は高いものの、対象者の把握や教室参加者が少ないことが課題となっています。

### ② 施策の方向性と展開

介護予防事業については、周知を強化し、参加者を増やしていきます。また、自主的・自発的な活動をより促進して、自ら健康づくり・介護予防に取り組む高齢者が増えるよう支援します。

- 二次予防事業については、対象者の把握に努め、対象者のニーズや状況に応じた支援をしていきます。

#### 二次予防事業対象者 把握事業

##### (二次予防事業)

把握事業（平成 20～22 年度介護予防健診、平成 23 年度～基本チェックリスト郵送）や地域包括支援センター及び各区保健福祉センターの地域活動等により、二次予防事業対象者を把握し、介護予防事業への参加を推進します。

##### 【事業実績】

年度	20	21	22
把握数(件)	28,570	28,663	29,923
うち介護予防健診からの把握(件)	18,229	20,729	23,542
二次予防事業対象者決定数(人)	2,577	2,756	3,132

介護予防教室	<p>(二次予防事業) スポーツジムや医療機関等で、運動・栄養・口腔機能の向上に関する教室を実施することで、身体機能の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 387 1385 533"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動器の機能向上参加者数(人)</td> <td>415</td> <td>638</td> <td>659</td> </tr> <tr> <td>栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)</td> <td>106</td> <td>281</td> <td>252</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	運動器の機能向上参加者数(人)	415	638	659	栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)	106	281	252
年度	20	21	22										
運動器の機能向上参加者数(人)	415	638	659										
栄養改善・口腔機能向上参加者数(人)	106	281	252										
訪問型介護予防事業	<p>(二次予防事業) 閉じこもりがちな高齢者などを保健師や運動指導員が訪問し、健康づくり・介護予防や生活習慣病予防等のアドバイスを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 763 1230 909"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>3 (※79)</td> <td>1 (※80)</td> <td>0 (※82)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※)は、一般高齢者を含めた人数</p>	年度	20	21	22	利用者数(人)	3 (※79)	1 (※80)	0 (※82)				
年度	20	21	22										
利用者数(人)	3 (※79)	1 (※80)	0 (※82)										

- 一次予防事業については、健康づくり・介護予防についての知識の普及、啓発を目的としており、高齢者自らが取り組むことができるように支援します。

生き生きシニア 健康福岡21事業	<p>(一次予防事業) (転倒予防教室) 各区保健福祉センターやスポーツジム、医療機関等で、転倒予防を目的として、運動・栄養・口腔機能の向上に関する教室を実施します。</p> <p>(生き生き講座) 公民館などで、運動機能向上・栄養改善・認知症予防などの講座を、専門スタッフや講師を派遣して実施します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1603 1230 1697"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>52,000</td> <td>51,389</td> <td>51,474</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	参加者数(人)	52,000	51,389	51,474
年度	20	21	22						
参加者数(人)	52,000	51,389	51,474						

<p>生きがいと健康づくり推進事業 (再掲)</p>	<p>(一次予防事業) 高齢者が豊かな経験・知識・技能を活かし、生涯を健康で社会活動ができるよう、生きがいづくりや健康づくりの教室等を地域において実施します。</p> <p>①各区において行うスポーツやレクリエーションなど ②高齢者パソコン教室 ③区グラウンド・ゴルフ大会 ④健康づくり教室</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 629 1230 723"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>21,226</td> <td>25,713</td> <td>24,201</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	参加者数(人)	21,226	25,713	24,201
年度	20	21	22						
参加者数(人)	21,226	25,713	24,201						
<p>高齢者創作講座・老人教室 (再掲)</p>	<p>(一次予防事業) 高齢者の社会参加を進め、教養の向上及び相互親睦を図るため、老人福祉センターや老人いこいの家などで、文化や教養、創作に関する講座、教室を実施します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 992 1230 1086"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>219,785</td> <td>228,617</td> <td>223,134</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	延べ参加者数(人)	219,785	228,617	223,134
年度	20	21	22						
延べ参加者数(人)	219,785	228,617	223,134						

- 高齢者が、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの健康増進、介護予防を促進できるよう、介護保険施設等におけるボランティア活動を奨励、支援します。

## 2. 要介護高齢者の総合支援の充実

介護や医療の需要度が高い高齢者が、いつまでも住み慣れた家庭や地域で生活を続けられるよう、きめ細かなサービスの基盤整備の充実を図り、安全・安心を確保するための取り組みを推進します。

また、認知症高齢者等がその人らしさを尊重され、安心して生活できるよう、医療と保健、介護、地域が密接に連携しながら地域全体で認知症高齢者等やその家族を支援するネットワークの充実強化を図るとともに、認知症に関する知識の普及啓発を行い、権利擁護の総合的な取り組みを推進します。

### (1) 在宅生活支援の充実

#### ① 現状と課題

高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、地域における基本的な生活を確保するための支援や、安心の確保を図っていくことが求められています。

支援や介護を要する状態になっても、適切な保健・福祉・医療・介護サービスを利用しながら安心して生活を続けられるよう、在宅サービスの提供が求められるとともに、介護している家族等を支えるための在宅サービスの充実が必要です。

#### ② 施策の方向性と展開

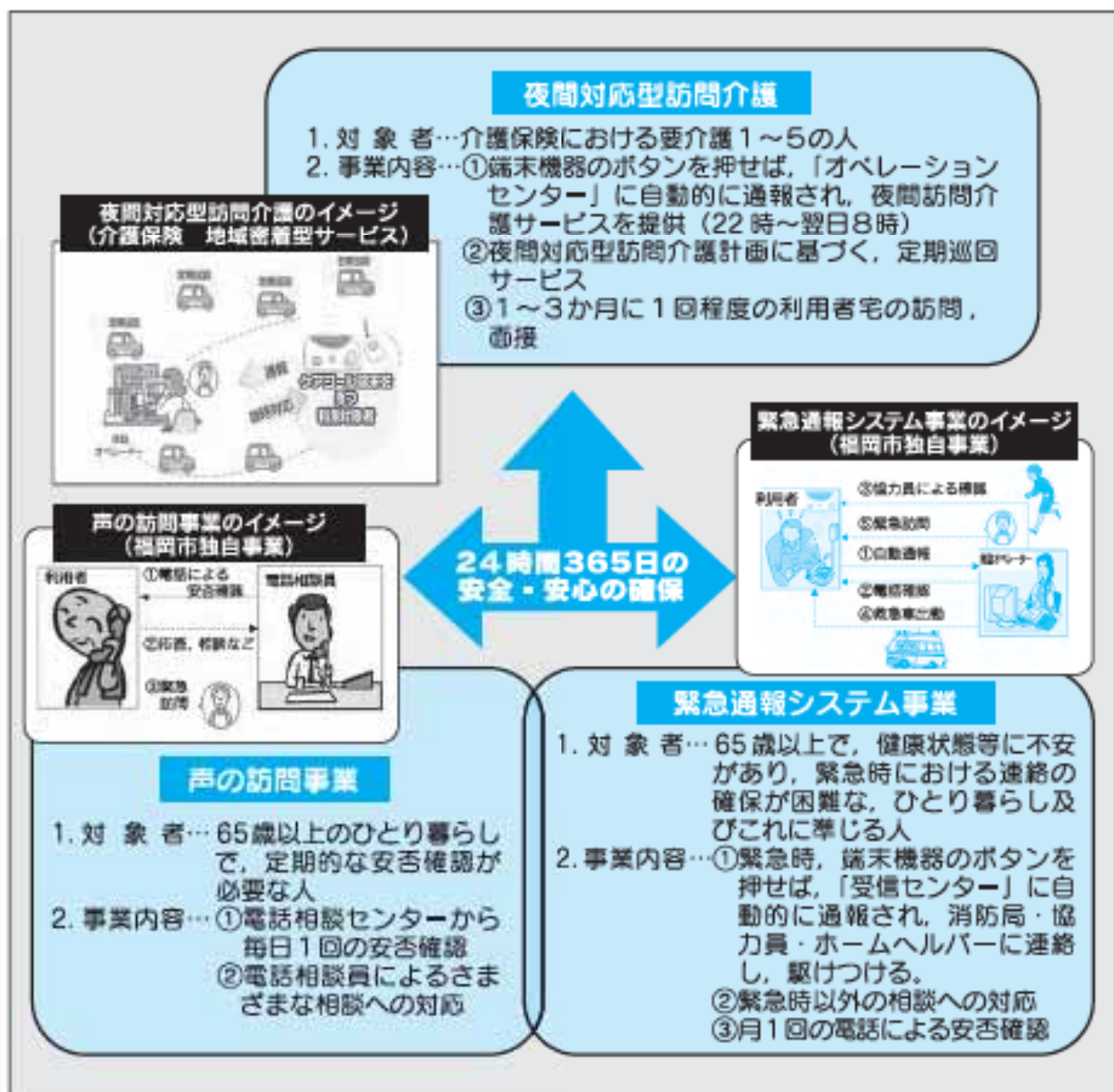
介護や医療の需要度が高い高齢者が住み慣れた家庭や地域で生活を続けられるよう、在宅での自立支援や介護者の負担軽減、かかりつけ医等による在宅医療の提供など、きめ細かなサービスの充実を図り、安全・安心を確保するための取り組みを推進します。

- 日常生活用具の給付やおむつ代の助成などにより、高齢者や介護者の負担を軽減し、在宅生活の継続を支援します。

食の自立や安否確認を目的として実施している「配食サービス」については、効率的な事業運営の観点から実施方法等について検討していきます。

また、高齢者の生活の安心確保や安否確認を目的とした「緊急通報システム」と「声の訪問」については、平成 23 年4月から夜間対応型訪問介護と一体的に行う「福岡市安心確保のための生活支援事業」として全市において実施しており、24 時間 365 日の安全・安心の確保のため、積極的に推進していきます。

<p>緊急通報システム</p>	<p>単身等高齢者に通報装置を貸与し、高齢者の急病等の緊急時に協力員や訪問介護員（ホームヘルパー）がかけつけ、または救急車の要請を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>4,944</td> <td>5,051</td> <td>5,281</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末登録者数(人)	4,944	5,051	5,281
年度	20	21	22						
年度末登録者数(人)	4,944	5,051	5,281						
<p>声の訪問</p>	<p>単身高齢者に定期的に電話し、相談相手となって安否確認や健康状態を把握するとともに、必要な各種サービスの情報を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>527</td> <td>510</td> <td>487</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末登録者数(人)	527	510	487
年度	20	21	22						
年度末登録者数(人)	527	510	487						



日常生活用具	<p>一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者がいる世帯に対し、火災警報機、自動消火器、電磁調理器の3品目を給付します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 371 1230 461"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付(件)</td> <td>208</td> <td>246</td> <td>242</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	給付(件)	208	246	242				
年度	20	21	22										
給付(件)	208	246	242										
おむつサービス	<p>在宅の寝たきり高齢者におむつ代の助成を行うことにより、介護負担を軽減し保健衛生の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 669 1230 759"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>1,775</td> <td>2,133</td> <td>2,408</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末利用者数(人)	1,775	2,133	2,408				
年度	20	21	22										
年度末利用者数(人)	1,775	2,133	2,408										
食の自立支援・配食サービス	<p>要介護高齢者等に対し、配食サービスや食事提供関連サービスを計画的につなげて食の自立を図るとともに、安否の確認を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 972 1230 1061"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>814</td> <td>781</td> <td>675</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	利用者数(人)	814	781	675				
年度	20	21	22										
利用者数(人)	814	781	675										
生活支援ショートステイ	<p>虚弱高齢者などが家族の不在等により在宅生活に支障をきたす場合、ショートステイにより在宅生活を支援します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 1274 1230 1364"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末登録者数(人)	8	11	14				
年度	20	21	22										
年度末登録者数(人)	8	11	14										
生活支援ハウス	<p>特別養護老人ホーム入所中の要支援または非該当の人、長期入院中で退院可能だが受け入れ先のない人に、介護支援、住居及び地域住民との交流を総合的に提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 1576 1230 1720"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員(人)</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	定員(人)	30	30	30	年度末利用者数(人)	27	25	27
年度	20	21	22										
定員(人)	30	30	30										
年度末利用者数(人)	27	25	27										
寝具洗濯乾燥消毒サービス	<p>寝具の乾燥消毒及び丸洗いをを行うことにより、介護者の介護負担の軽減や保健衛生の向上を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="547 1912 1230 2002"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>66</td> <td>59</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末利用者数(人)	66	59	71				
年度	20	21	22										
年度末利用者数(人)	66	59	71										



移送サービス	<p>履台車などの特殊車両による移動費用の一部を助成し、高齢者の在宅生活支援、介護者の負担軽減を図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 367 1230 456"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末利用者数(人)</td> <td>75</td> <td>89</td> <td>99</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末利用者数(人)	75	89	99
年度	20	21	22						
年度末利用者数(人)	75	89	99						
あんしんショートステイ	<p>介護者の入院などで介護保険の限度日数を越えるショートステイが必要な場合に、その費用を助成し介護者の負担軽減を図り在宅生活を支援します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 712 1230 801"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>1,748</td> <td>1,952</td> <td>2,258</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末登録者数(人)	1,748	1,952	2,258
年度	20	21	22						
年度末登録者数(人)	1,748	1,952	2,258						
家族介護者のつどい	<p>家族介護者に対し、相互交流の機会を提供し、介護技術の習得や心身のリフレッシュを図ります。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1025 1230 1115"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>65</td> <td>70</td> <td>113</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	参加者数(人)	65	70	113
年度	20	21	22						
参加者数(人)	65	70	113						

- (社)福岡市医師会の在宅医療推進事業を引き続き支援するとともに、(社)福岡市歯科医師会や(社)福岡市薬剤師会を含め、行政との連携のあり方について検討し、福岡市の在宅医療推進体制の構築に向けて取り組みます。

在宅医療の推進	<p>(社)福岡市医師会が行う在宅医療推進事業(在宅医療ネットワークの充実、在宅医療・在宅ケアに関する啓発、訪問看護事業者等の研修会等)に対して助成するなど積極的に支援します。</p> <p>【事業実績】 (医療機関数)</p> <table border="1" data-bbox="544 1693 1383 1888"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅医療ネットワーク登録</td> <td>—</td> <td>449</td> <td>467</td> </tr> <tr> <td>在宅緩和ケア実施</td> <td>34</td> <td>33</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア病棟保有</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	在宅医療ネットワーク登録	—	449	467	在宅緩和ケア実施	34	33	35	緩和ケア病棟保有	10	10	10
年度	20	21	22														
在宅医療ネットワーク登録	—	449	467														
在宅緩和ケア実施	34	33	35														
緩和ケア病棟保有	10	10	10														

- 要支援高齢者（要支援1・2）に対しては、地域包括支援センターが一貫性・連続性のある介護予防ケアマネジメントを行い、要支援状態の維持・改善を支援します。

また、要介護高齢者（要介護1～5）に対しては、居宅介護支援事業所がケアマネジメントを行い、生活機能の維持・改善を図り、在宅での自立を支援します。

<p>居宅介護支援・ 介護予防支援</p>	<p>介護サービスやインフォーマルサービスの内容を本人、家族等と相談して、サービスを適切に利用できるような介護サービス計画を作成します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 636 1230 779"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>14,024</td> <td>14,745</td> <td>15,537</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>8,415</td> <td>8,959</td> <td>9,449</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	14,024	14,745	15,537	(予防) 人/月	8,415	8,959	9,449
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	14,024	14,745	15,537										
(予防) 人/月	8,415	8,959	9,449										
<p>訪問介護・ 介護予防訪問介護</p>	<p>ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や家事の援助を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 927 1230 1070"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 時間/月</td> <td>131,022</td> <td>126,975</td> <td>132,379</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>5,386</td> <td>5,608</td> <td>5,879</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 時間/月	131,022	126,975	132,379	(予防) 人/月	5,386	5,608	5,879
年度	20	21	22										
(介護) 時間/月	131,022	126,975	132,379										
(予防) 人/月	5,386	5,608	5,879										
<p>訪問入浴介護・ 介護予防訪問入浴 介護</p>	<p>入浴車等で自宅を訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1229 1230 1373"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>1,664</td> <td>1,711</td> <td>1,738</td> </tr> <tr> <td>(予防) 回/月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	1,664	1,711	1,738	(予防) 回/月	0	0	0
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	1,664	1,711	1,738										
(予防) 回/月	0	0	0										
<p>訪問看護・ 介護予防訪問看護</p>	<p>看護師が自宅を訪問し、療養上の世話や診療の補助を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1532 1230 1675"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>12,644</td> <td>13,180</td> <td>13,967</td> </tr> <tr> <td>(予防) 回/月</td> <td>1,333</td> <td>1,254</td> <td>1,372</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	12,644	13,180	13,967	(予防) 回/月	1,333	1,254	1,372
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	12,644	13,180	13,967										
(予防) 回/月	1,333	1,254	1,372										
<p>訪問リハビリテー ション・ 介護予防訪問リハ ビリテーション</p>	<p>理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が自宅を訪問し、リハビリテーションを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1854 1230 1998"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>3,175</td> <td>3,989</td> <td>4,407</td> </tr> <tr> <td>(予防) 回/月</td> <td>300</td> <td>364</td> <td>489</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	3,175	3,989	4,407	(予防) 回/月	300	364	489
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	3,175	3,989	4,407										
(予防) 回/月	300	364	489										

<p>居宅療養管理指導・ 介護予防居宅療養管理指導</p>	<p>医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士等が自宅を訪問し、療養上の管理や指導を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 327 1230 472"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>3,263</td> <td>3,660</td> <td>4,248</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>347</td> <td>380</td> <td>396</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	3,263	3,660	4,248	(予防) 人/月	347	380	396
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	3,263	3,660	4,248										
(予防) 人/月	347	380	396										
<p>通所介護・ 介護予防通所介護</p>	<p>デイサービスセンターなどで入浴や食事の提供、機能訓練等を日帰りでを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 622 1230 768"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>66,367</td> <td>73,378</td> <td>82,860</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>2,716</td> <td>3,028</td> <td>3,287</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	66,367	73,378	82,860	(予防) 人/月	2,716	3,028	3,287
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	66,367	73,378	82,860										
(予防) 人/月	2,716	3,028	3,287										
<p>通所リハビリテーション・ 介護予防通所リハビリテーション</p>	<p>介護老人保健施設や医療機関等でリハビリテーションを日帰りでを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 916 1230 1061"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>32,064</td> <td>34,376</td> <td>35,417</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>1,004</td> <td>1,049</td> <td>1,101</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	32,064	34,376	35,417	(予防) 人/月	1,004	1,049	1,101
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	32,064	34,376	35,417										
(予防) 人/月	1,004	1,049	1,101										
<p>短期入所生活介護・ 介護予防短期入所生活介護</p>	<p>特別養護老人ホームや老人短期入所施設に短期間入所し、入浴、排せつ及び食事等の介護その他日常生活上の世話と機能訓練を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1252 1230 1397"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 日/月</td> <td>14,159</td> <td>14,398</td> <td>15,046</td> </tr> <tr> <td>(予防) 日/月</td> <td>350</td> <td>381</td> <td>378</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 日/月	14,159	14,398	15,046	(予防) 日/月	350	381	378
年度	20	21	22										
(介護) 日/月	14,159	14,398	15,046										
(予防) 日/月	350	381	378										
<p>短期入所療養介護・ 介護予防短期入所療養介護</p>	<p>介護老人保健施設や介護療養型医療施設等に短期入所し、看護、医学的管理下の介護と機能訓練等の必要な医療と日常生活上の世話を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1588 1230 1733"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 日/月</td> <td>1,555</td> <td>1,430</td> <td>1,521</td> </tr> <tr> <td>(予防) 日/月</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 日/月	1,555	1,430	1,521	(予防) 日/月	17	18	18
年度	20	21	22										
(介護) 日/月	1,555	1,430	1,521										
(予防) 日/月	17	18	18										
<p>福祉用具貸与・ 介護予防福祉用具貸与</p>	<p>車いすや特殊環台（介護ベッド）等の福祉用具を貸し出します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1865 1230 2011"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>6,251</td> <td>6,976</td> <td>7,915</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>1,403</td> <td>1,791</td> <td>2,245</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	6,251	6,976	7,915	(予防) 人/月	1,403	1,791	2,245
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	6,251	6,976	7,915										
(予防) 人/月	1,403	1,791	2,245										

<p>特定福祉用具販売・ 特定介護予防福祉用具販売</p>	<p>入浴や排せつなどに使用する福祉用具を購入した場合に費用を支給します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 331 1230 472"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 件/月</td> <td>240</td> <td>246</td> <td>275</td> </tr> <tr> <td>(予防) 件/月</td> <td>135</td> <td>146</td> <td>165</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 件/月	240	246	275	(予防) 件/月	135	146	165
年度	20	21	22										
(介護) 件/月	240	246	275										
(予防) 件/月	135	146	165										
<p>住宅改修・ 介護予防住宅改修</p>	<p>手すりの取り付け、段差の解消などの工事等に改修費を支給します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 611 1230 752"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 件/月</td> <td>178</td> <td>182</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>(予防) 件/月</td> <td>140</td> <td>150</td> <td>176</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 件/月	178	182	209	(予防) 件/月	140	150	176
年度	20	21	22										
(介護) 件/月	178	182	209										
(予防) 件/月	140	150	176										
<p>特定施設入居者生活 介護</p>	<p>有料老人ホーム等に入居している要支援・要介護者に、日常生活上の支援や介護を提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 916 1230 1057"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>2,022</td> <td>2,143</td> <td>2,282</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>454</td> <td>461</td> <td>438</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	2,022	2,143	2,282	(予防) 人/月	454	461	438
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	2,022	2,143	2,282										
(予防) 人/月	454	461	438										

- 介護保険の地域密着型サービスについては、「小規模多機能型居宅介護」の日常生活圏域数を上回る程度の事業所の整備や「夜間対応型訪問介護」を緊急通報システムや声の訪問と一体的に行うなど、今後増加が見込まれる認知症高齢者や中重度の要介護高齢者（要介護2～5）の在宅生活を支えるサービスの適切な基盤整備に努めます。

また、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」等の新サービスについては、今後、国の動向等を踏まえ、導入を図っていきます。

<p>小規模多機能型居宅 介護・ 介護予防小規模多機能型居宅介護</p>	<p>「通い」を中心に、利用者の状態や希望に応じて、「訪問」や「泊まり」のサービスを組み合わせて提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1632 1230 1774"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>145</td> <td>194</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	145	194	239	(予防) 人/月	14	18	17
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	145	194	239										
(予防) 人/月	14	18	17										
<p>認知症対応型通所介護・ 介護予防認知症対応型通所介護</p>	<p>認知症の人がデイサービスセンターなどに通い、入浴、食事などの介護や機能訓練などを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1924 1230 2065"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 回/月</td> <td>3,883</td> <td>3,866</td> <td>4,176</td> </tr> <tr> <td>(予防) 回/月</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 回/月	3,883	3,866	4,176	(予防) 回/月	13	10	6
年度	20	21	22										
(介護) 回/月	3,883	3,866	4,176										
(予防) 回/月	13	10	6										

<p>夜間対応型訪問介護</p>	<p>24 時間安心して生活できるよう、定期巡回と通報による随時対応を組み合わせて夜間の訪問介護を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 360 1230 450"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人/月</td> <td>—</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	人/月	—	0	24
年度	20	21	22						
人/月	—	0	24						
<p>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</p>	<p>要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、短時間の定期巡回と随時対応をあわせて行う、定期巡回・随時対応型の訪問介護看護を行います。</p>								
<p>複合型サービス</p>	<p>小規模多機能型居宅介護と訪問看護など、複数の居宅サービスや地域密着型サービスを組み合わせて提供する複合型サービスを行います。</p>								

## (2) 施設・居住系サービスの充実

### ① 現状と課題

在宅での生活が困難な高齢者に対して、身体・生活状況に応じた適切な施設・居住系サービスが提供されることが重要であり、計画目標量の達成に向けて計画的な施設整備の推進が求められています。

また、医療制度改革に伴う療養病床の介護療養型老人保健施設等への転換については、今後の事業者の動向に留意した適切な対応が求められています。

今後増加すると見込まれている認知症高齢者については、認知症対応型共同生活介護の基盤整備により、引き続き住み慣れた地域で生活が可能となりますが、

日常生活圏域ごとの施設配置の偏在が発生しない計画的な整備が求められています。

一方、有料老人ホームや高齢者向け住宅など、民間事業者による高齢者関連施設等の整備も進められています。

### ② 施策の方向性と展開

介護保険事業計画などに基づき、在宅での生活が困難な高齢者に対して、適切な施設・居住系サービスを提供します。

日常生活圏域では、地域密着型サービス事業者と地域包括支援センターとの連携を促進し、高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが提供される体制の充実を図るとともに、利用者が状態に応じた適切な施設を選択できるよう、情報の提供に努めます。

- 介護保険の施設・居住系サービスについては、特にニーズが高い介護老人福祉施設は、適正配置と質の確保に努めるとともに、要介護認定者の増加に配慮しながら整備を推進します。

また、療養病床の転換については、対象施設の入所者の動向に合わせて適切に対応します。

介護老人福祉施設  
(特別養護老人  
ホーム)

常時介護が必要で居宅での生活が困難な入所者に、日常生活の支援や介護を提供します

【事業実績】

年度	20	21	22
人/月	3,347	3,366	3,522

※地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護を含む

介護老人保健施設	<p>状態が安定している高齢者が在宅復帰できるよう、医学的管理のもと介護、看護、医療を提供するとともに、リハビリテーションを中心としたケアを行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 409 1230 501"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人/月</td> <td>2,484</td> <td>2,531</td> <td>2,533</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	人/月	2,484	2,531	2,533
年度	20	21	22						
人/月	2,484	2,531	2,533						
介護療養型医療施設	<p>長期の療養を必要とする人に対して、医学的な管理のもとで介護や機能訓練、その他必要な医療サービスを提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 723 1230 815"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人/月</td> <td>1,190</td> <td>1,174</td> <td>1,053</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	人/月	1,190	1,174	1,053
年度	20	21	22						
人/月	1,190	1,174	1,053						

- 今後増加が見込まれる認知症高齢者に対しては、日常生活圏域における適正配置に留意しながら認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備を推進し、引き続き住み慣れた地域で生活ができるよう支援します。

認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護	<p>認知症のため介護を必要とする人に対して、共同生活の中で生活介護を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1299 1230 1444"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(介護) 人/月</td> <td>1,246</td> <td>1,277</td> <td>1,282</td> </tr> <tr> <td>(予防) 人/月</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	(介護) 人/月	1,246	1,277	1,282	(予防) 人/月	3	3	3
年度	20	21	22										
(介護) 人/月	1,246	1,277	1,282										
(予防) 人/月	3	3	3										
地域密着型特定施設入居者生活介護	<p>定員が29人以下の介護専用型特定施設で、日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話などを提供します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1675 1230 1767"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人/月</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	人/月	48	48	47				
年度	20	21	22										
人/月	48	48	47										

- 養護老人ホームや軽費老人ホーム等については、現在の利用状況や、民間事業者により有料老人ホームや高齢者向け住宅等の整備が進められている状況を踏まえ、現状の定員を維持します。

なお、市立松濤園については、施設整備及び運営のあり方について検討します。

養護老人ホーム	環境上の理由及び経済的な理由により居宅での養護を受けることが困難な高齢者が、生活の場として入所し、生活全般に関わるサービスを利用できる施設で、現状の定員を維持します。			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	入所定員(人)	367	367	367

### (3) 介護サービスの質の確保・向上

#### ① 現状と課題

高齢者の自立を支援するために適切な介護サービスが提供されるためには、介護支援専門員や介護サービス事業者の役割が特に重要となっています。

また、今後見込まれる認知症高齢者の増加を踏まえ、認知症の状態などに応じた適切なサービスや質の確保が求められており、介護サービス従事者の介護技術や資質の向上への取り組みが重要となっています。

各事業者が利用者等の声に積極的に耳を傾けるとともに、研修等を通じて職員一人ひとりのレベルアップに向けて取り組むことが必要です。

#### ② 施策の方向性と展開

高齢者や家族の状況に応じたきめ細かな質の高い介護サービスを総合的・一体的に利用者本位で提供するため、高度に専門性を有する人材の育成や資質の向上のための支援を充実させるとともに、利用しやすい介護サービス情報の提供に努めます。

- 介護支援専門員が適切にケアマネジメント機能を果たし介護サービス計画の質の向上が図れるよう、積極的な情報提供を行うとともに、処遇困難事例の指導・助言やネットワークづくりなど介護支援専門員を支援する機能の強化を図ります。



介護支援専門員の支援

介護支援専門員に対し、介護支援専門員ネットワークづくりや個別ケースへの助言などの支援を行います。

【事業実績】

年度	20	21	22
支援回数	90	119	107

- 介護保険事業者へ研修機会の確保のための支援を行うとともに、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るため、高齢者介護実務者及び事業所管理者等に対する研修を充実します。

介護保険事業者研修

介護保険事業者に対し、利用者本位で、かつ質の高い介護サービスを安定的に提供するための研修を実施します。

- ①ケアマネジメント研修
- ②介護技術レベルアップ研修
- ③テーマ別研修
- ④権利擁護研修
- ⑤福祉用具・住宅改修事業研修
- ⑥個別訪問相談支援

【事業実績】

年度	20	21	22
研修実施回数	22	21	21
研修参加者数(人)	1,799	1,616	2,042

認知症介護実践者等研修

高齢者介護実務者に対し、実践的研修を実施するとともに、事業所管理者に対し、適切なサービス提供のための研修を実施します。

- ①実践者研修
- ②実践リーダー研修
- ③認知症対応型サービス事業開設者研修
- ④認知症対応型サービス事業管理者研修
- ⑤小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

【事業実績】

年度	20	21	22
研修実施回数	8	12	11
研修参加者数(人)	268	819	659

ふれあい相談員	ふれあい相談員が施設などを訪問し、利用者の話を聞いたり相談に応じることで利用者の不安や疑問を解消するとともに、利用者の声を活かして施設側と意見交換するなど、介護サービスの質の向上を図ります。			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	ふれあい相談員数(人)	11	10	14
	訪問施設数	15	16	16

- 介護サービス事業者への指導監査については、利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭におき、制度管理の適正化とよりよいケアの実現に向けて実施します。

事業者への指導監査	利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭において、介護サービス事業者等の支援を基本とし、介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、指導監査を実施します。			
	【事業実績】			
	年度	20	21	22
	集団指導事業者数	225	236	294
	実地指導事業者数	150	192	264

#### (4) 認知症高齢者の支援体制の充実

##### ① 現状と課題

本市の要介護認定者の約5割を占める認知症高齢者等が増加すると予想され、認知症高齢者等に対する支援がこれまで以上に求められています。

認知症高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活を続けていくことができるよう、早期段階における診断と原因や状態に応じた適切な治療、認知症に関する正しい知識と理解に基づいた本人や家族への適切で質の高いサービスや支援が必要で、医療と保健、介護、地域の相互連携による総合的かつ継続的な支援体制を強化することが重要です。

## ② 施策の方向性と展開

認知症高齢者等が住み慣れた地域で安心して尊厳を保ちながら生活できるよう、医療と保健、介護、地域が相互に密接に連携しながら、地域全体で認知症高齢者等やその家族を支援するネットワークを構築するとともに、認知症に対する正しい理解を図るための啓発活動を進めるなど、認知症施策の総合的・継続的な推進に努めます。

- 「かかりつけ医」への研修、「認知症サポート医」の養成や「認知症相談医」の増員を市医師会、認知症疾患医療センターと連携して行うとともに、認知症医療連携システムを充実させ、全市的な運用による医療と保健・介護・地域の連携強化を図り、認知症高齢者等を支援します。
- 若年性認知症の現状を把握し、同症への理解促進や支援を検討します。
- 「認知症キャラバン・メイト」を養成し、養成されたメイトを講師役として「認知症サポーター」の養成を市民や企業等へ働きかけ、認知症に対する知識の普及・啓発や地域での見守り機能強化を図ります。

### 認知症総合対策 支援事業

#### 〔認知症医療対策〕

##### 1. 専門医療機関の機能強化と地域連携

- ①平成 21 年 11 月に九州大学病院に認知症疾患医療センターを設置。
- ②平成 22 年 10 月から福岡市認知症医療連携システムを始動、地域で身近に相談できる福岡市独自に設置された認知症相談医は 88 人、協力病院 38 病院（22 年度末）となり、更なる認知症の早期発見・早期診断・早期治療の専門医療体制の充実を図ります。

#### 【事業実績】

年度	21	22
外来件数（件）	142	426
鑑別診断件数（件）	61	217
相談件数（電話・面接等）（件）	134	991

##### 2. 認知症地域医療支援事業（医師の養成等）

「かかりつけ医」に対するかかりつけ医認知症対応力向上研修の実施、かかりつけ医や認知症相談医への助言・区単位で認知症対策の推進役となる「サポート医」の養成を行い支援体制の充実強化を図ります。

#### 【事業実績】

年度	20	21	22
サポート医養成（人）	2	4（延 8）	2（延 10）
かかりつけ医研修受講者（人）	23	28	69

#### 〔認知症総合相談窓口〕

福岡市認知症医療連携システムの開始に伴い、各区保健福祉センター地域保健福祉課を若年性認知症を含む認知症総合相談窓口とし、地域包括支援センター等と連携しながら認知症の総合支援を行います。

#### 【事業実績】

年度	22
認知症相談延べ件数（件）	23,472

<p>認知症サポーター養成事業</p>	<p>認知症サポーター（応援者）を養成し、地域住民と共働することで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを展開します。</p> <p>①認知症キャラバン・メイト養成研修 ②認知症サポーター養成講座</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 405 1307 495"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症サポーター数(人)</td> <td>1,111</td> <td>6,006</td> <td>7,071</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	認知症サポーター数(人)	1,111	6,006	7,071				
年度	20	21	22										
認知症サポーター数(人)	1,111	6,006	7,071										
<p>認知症高齢者家族やすらぎ支援事業</p>	<p>家族が介護疲れ等で休息が必要な時間帯に、ボランティアが居宅を訪問し、認知症高齢者の見守りや話し相手、趣味の手伝いを行い、家族介護者のリフレッシュを図ります。</p> <p>①支援員養成事業 ②支援員派遣事業</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 745 1307 889"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用家族数（世帯）</td> <td>14</td> <td>23</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>総利用数（回）</td> <td>422</td> <td>369</td> <td>293</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	利用家族数（世帯）	14	23	21	総利用数（回）	422	369	293
年度	20	21	22										
利用家族数（世帯）	14	23	21										
総利用数（回）	422	369	293										
<p>徘徊高齢者等ネットワーク事業</p>	<p>徘徊のある認知症高齢者を地域等とのネットワークを活用し、早期に発見・保護できるよう努めます。</p> <p>①登録制度 ②徘徊高齢者等ネットワーク会議 ③一時保護事業 ④GPS捜索システム</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1" data-bbox="544 1128 1307 1218"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録者数(人)</td> <td>481</td> <td>498</td> <td>602</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末登録者数(人)	481	498	602				
年度	20	21	22										
年度末登録者数(人)	481	498	602										

## (5) 権利擁護の推進

### ① 現状と課題

高齢者虐待などの権利侵害については、予防、相談、発見から保護、支援までを一連で対応する支援体制が求められています。

特に、介護保険制度では、利用者と介護サービス事業者との契約に基づき、利用者がサービスを自ら選択できるため、認知症高齢者など判断能力が十分でない要介護高齢者が適切なサービスを利用できるよう、自己選択・自己決定の支援が重要となっています。

### ② 施策の方向性と展開

高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して尊厳を保ちながら生活することができるよう、高齢者の財産を守り、権利の行使を確保し、また、権利の侵害に対しては保護・支援を含めた権利擁護の総合的な取り組みを推進します。

- 判断能力が十分でない要援護高齢者等の権利を擁護するため、日常生活自立支援事業などにより、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭の支払いなどを支援します。

また、身寄りがない認知症高齢者が成年後見人等による支援を受けることができるよう市長申立による支援を行うとともに、関係機関・団体との連携を強化し、成年後見制度の広報・普及を図ります。

さらに、成年後見制度等の相談から利用に至るまでの支援や手続きが円滑に行われるよう、成年後見に係る相談から申立支援までを一元的に行う相談・支援体制の強化を図るとともに、虐待などの困難事例に成年後見制度が効果的に活用できるシステムづくりを行います。また、市民後見人の育成など、後見活動の新たな担い手の確保に取り組みます。

<p>日常生活自立支援事業</p>	<p>判断能力の低下した高齢者や障がい者等の地域での生活を支援します。</p> <p>①福祉サービスの利用援助 ②日常的な金銭管理 ③書類などの預かりサービス</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末契約者数(人)</td> <td>251</td> <td>287</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	年度末契約者数(人)	251	287	290
年度	20	21	22						
年度末契約者数(人)	251	287	290						
<p>成年後見制度利用支援事業</p>	<p>成年後見制度普及のための広報活動を行うとともに、身寄りのない認知症高齢者が成年後見人等による支援を受けることができるよう、市長が後見開始等の申立を行うとともに、必要な場合、申立費用及び後見人等報酬の助成を行います。</p> <p>①普及啓発事業                      ②後見開始等の市長申立 ③後見人報酬等助成事業</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市長申立件数(件)</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	市長申立件数(件)	8	9	30
年度	20	21	22						
市長申立件数(件)	8	9	30						

- 身体的虐待などの権利侵害に対して、地域包括支援センターを中心とした相談や見守りをはじめ、困難事例等については、区単位での保健・医療・福祉・法曹等関係機関との「虐待防止ネットワーク」を活用して対応します。

また、「高齢者虐待防止連絡協議会」において、関係機関とのネットワークの機能強化を図るとともに、専門的かつ適切な対応による保護・支援ができるよう、情報交換や事例検証等を行います。

高齢者虐待防止  
ネットワーク事業

高齢者の身体的虐待などの権利侵害に対して、「高齢者虐待防止連絡協議会」を開催することにより、関係機関とのネットワークの機能強化を図ります。

また、高齢者の権利侵害を防ぐため、権利擁護について、市政だよりや「ハートフルフェスタ福岡」での啓発など、市民への普及・啓発に努めるとともに、高齢者虐待対応に係る研修等を実施します。

- ①高齢者虐待防止連絡協議会の開催  
②広報 ③研修

【事業実績】

年度	20	21	22
連絡協議会開催回数	1	1	1

- 介護保険施設等における身体拘束の廃止に向けて、施設への個別指導のほか、県や関係団体と連携して啓発・指導を行うとともに、介護保険事業所職員や施設職員を対象とした権利擁護研修を実施します。

介護保険事業者研修  
(権利擁護研修)  
(再掲)

介護サービス事業者の資質・技術向上のため、成年後見制度や虐待防止法、身体拘束廃止に向けた取り組み等について研修を行います。

【事業実績】

年度	20	21	22
研修実施回数	6	5	6
研修参加者数(人)	650	420	698

### 3. 地域生活支援体制の充実

地域包括支援センターの相談体制の強化や、一層市民に浸透するよう「いきいきセンターふくおか」の愛称を活用した広報活動に努め、地域における身近な総合相談機能の充実を図ります。

また、自治会・町内会等の地域組織や民生委員などが連携した地域の特性に応じたネットワークを形成するための支援や、災害時要援護者の避難体制の整備に努めます。

#### (1) 総合相談機能の充実

##### ① 現状と課題

地域で生活する高齢者は様々な課題を抱えていることから、身近で気軽に相談ができる総合相談機能が必要です。

現在、地域包括支援センターで、高齢者の保健・医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が、それぞれの専門性を活かし連携しながら、総合相談をはじめ、権利擁護や介護予防ケアマネジメントのほかケアマネジャーへの支援などを行っています。平成 21 年度には 39 箇所を増設し、平成 22 年度からは、圏域の高齢者の人口に応じて、職員を増員する等、高齢者が地域で気軽に相談できるよう、相談・支援体制の充実を図りましたが、センターの認知度の向上や高齢化の進展に伴い、相談件数は顕著に増加しています。

そのため、地域包括支援センターの相談・支援体制の更なる充実を図る必要があります。

地域包括支援センターの相談体制の強化を図り、相談機能や地域でのネットワーク機能の強化や、「いきいきセンターふくおか」の愛称により一層市民に浸透するよう広報活動に努めます。

また、高齢者に関する法律相談や在宅介護に関する相談などに引き続き取り組みます。

##### ○ 地域包括支援センターの職員の増員やセンターの増設を検討します。

地域包括支援センターの愛称（いきいきセンターふくおか）の普及を図りながら、同センターが高齢者や家族、地域におけるより身近な総合相談窓口であることの周知を図ります。

また、各区保健福祉センターが地域包括支援センターにおける処遇困難事例などを積極的に支援することにより、支援体制の充実・強化を図り、地域包括支援センターの円滑な運営を確保します。

いきいきセンター  
ふくおか運営

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしく暮らし続けることができるよう、健康や福祉、介護に関する相談を受け、その人の身体状況に適したアドバイスを行うなど、高齢者が自立した生活を続けることができるよう支援します。

- ①総合相談支援業務
- ②介護予防ケアマネジメント業務
- ③権利擁護業務
- ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

【事業実績】

年度	20	21	22
設置数(箇所)	28	39	39

- 法律相談や認知症介護に関する悩みなどの相談に応じる福祉相談事業や、福祉用具や住宅改造など在宅介護に関する相談に応じる介護実習普及センターなど相談機能の充実に努めます。

福祉相談事業

高齢者及びその家族等の法律相談や認知症介護に関する悩み等の相談に応じることにより、福祉の増進を図ります。

【事業実績】

年度	20	21	22
高齢者法律相談(件)	191	197	180
認知症介護相談(件)	37	33	18

介護実習普及  
センター

介護知識、介護技術の普及を図るとともに、福祉用具の展示・相談体制を整備し、福祉用具の普及を図ります。

- また、介護専門研修や出前講座を実施します。
- ①介護講座の開催
  - ②福祉用具の展示・相談
  - ③情報の収集・提供

【事業実績】

年度	20	21	22
年間延べ利用者数(人)	33,655	37,142	36,557

高齢者出張相談  
(消費生活相談)

高齢者から寄せられる契約トラブル等の相談案件の中で、消費生活センターへの来所が必要でかつ、身体状況により来所が困難な人の個別事業について、相談者または地域包括支援センターが希望する場合に、地域包括支援センターまで消費生活相談員が出向いて相談に応じます。



## (2) 地域ネットワーク体制の構築

### ① 現状と課題

高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすためには、地域内においてお互いが支え合い、助け合えるような仕組みづくりが必要です。

また、災害時には、行政による救助・支援活動とあわせて、地域住民による安否確認・避難支援等の自主的な活動が期待されています。

しかし、少子高齢化の急速な進展や人口構造の変化に伴い、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦世帯の増加など、家庭や地域での高齢者を支える機能や活力が低下しており、孤立死や所在不明高齢者などが大きく社会問題化するなど、地域での見守りや安否確認などの支え合い活動が今後ますます重要となっています。そのような状況の中、地域における見守り・支援活動等の推進役である民生委員の負担がますます増大しています。

### ② 施策の方向性と展開

地域で生活する高齢者やその家族をはじめ、認知症高齢者や社会から孤立した高齢者に対する見守りや支援が行われるよう、また、福祉避難所の指定など災害時要援護者への対応や、高齢者の犯罪被害、消費者トラブルの防止などに取り組むため、地域住民や民生委員、各種団体などが連携し、地域の中でお互いが支え合い、助け合えるようなネットワークの構築を図ります。

特に、孤立死については、予防策として孤立化させないことが重要であるため、このネットワーク活動の支援を行うとともに、効果的な施策の検討を行います。

消費者啓発地域支援事業	公民館や自治協議会、老人クラブ、社会福祉協議会などを対象に、悪質商法をテーマとした出前講座を開催するとともに、身近な地域において高齢者に悪質商法の手口や対処法を伝達する「ご近所ボランティア」の育成を行います。												
	①高齢者・高齢者周辺対象消費者教育出前講座 ②「悪質商法にNO！ご近所ボランティア」育成講座												
	【事業実績】												
	<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th></tr></thead><tbody><tr><td>消費者教育出前講座参加者数(人)</td><td>1,424</td><td>2,061</td><td>1,345</td></tr><tr><td>ご近所ボランティア登録者数(人)</td><td>88</td><td>48</td><td>91</td></tr></tbody></table>	年度	20	21	22	消費者教育出前講座参加者数(人)	1,424	2,061	1,345	ご近所ボランティア登録者数(人)	88	48	91
年度	20	21	22										
消費者教育出前講座参加者数(人)	1,424	2,061	1,345										
ご近所ボランティア登録者数(人)	88	48	91										

- 高齢者の孤独感の解消や日常的な見守り、日常生活支援を行う「ふれあいサロン」、「ふれあいネットワーク」、「友愛訪問」など地域住民による自主的な活動が実施されるよう支援しながら、地域の低下したコミュニティ意識を掘り起こして地域の活性化を図ります。

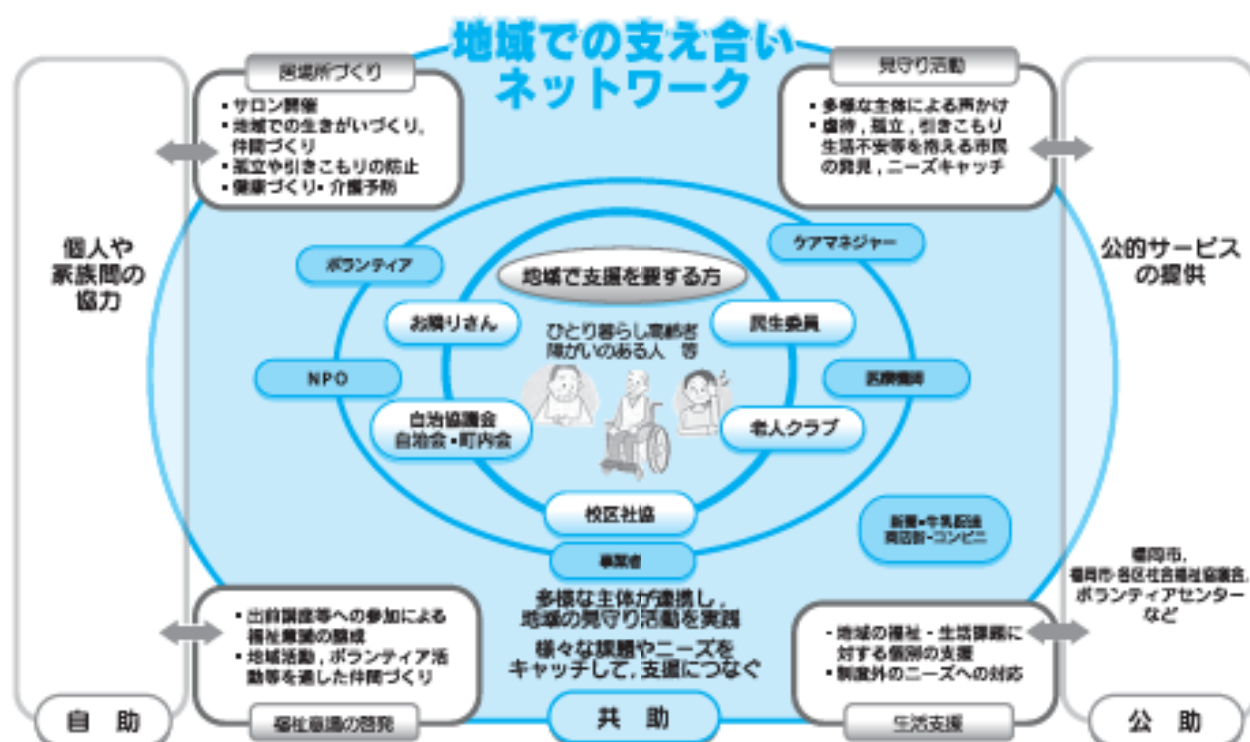
また、地域福祉ソーシャルワーカーをモデル的に配置する事業に取り組むなど、地域で行われる福祉活動を支援して、孤立した高齢者の把握や予防の体制づくりについて検討します。

ふれあいサロン	<p>一人暮らし高齢者などの孤独感の解消や、寝たきり、認知症の予防を図るため、公民館や集会所等で、地域のボランティアとともにレクリエーション活動や健康チェックなどを定期的に行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成校区数</td> <td>129</td> <td>132</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>実施箇所数</td> <td>252</td> <td>275</td> <td>282</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>6,893</td> <td>7,813</td> <td>7,553</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	助成校区数	129	132	135	実施箇所数	252	275	282	参加者数(人)	6,893	7,813	7,553
年度	20	21	22														
助成校区数	129	132	135														
実施箇所数	252	275	282														
参加者数(人)	6,893	7,813	7,553														
ふれあいネットワーク	<p>高齢者等の支援を要する人が地域で安心して暮らすことができるよう、地域のボランティアが日常的な見守りや買い物、ゴミ出し等の生活支援を行います。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成校区数</td> <td>129</td> <td>129</td> <td>129</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	助成校区数	129	129	129								
年度	20	21	22														
助成校区数	129	129	129														

- 災害時には、自力で避難することや情報を得ることが困難な要援護者が、安全かつ迅速に避難できるよう、地域住民による避難支援体制や、福祉施設との連携による福祉避難所の設置及び必要な福祉サービスの提供など、災害時要援護者の避難支援体制を整備する必要があります。

さらに、地域で活動するボランティアの育成など、負担が増大している民生委員を地域においてサポートするとともに共働して活動する人材の育成を進めます。

### 【ネットワークの形成イメージ】



## 4. 安全・安心な生活環境の向上

高齢者が住み慣れた家庭や地域で、安全・安心な生活を送り、社会活動ができるよう、それぞれの状況に応じた高齢者のための良質な住まいの確保を図るとともに、「みんながやさしい、みんなにやさしいユニバーサルシティ福岡」の実現に向けて、都市環境のバリアフリー化を進めます。

### (1) 高齢者居住支援

#### ① 現状と課題

高齢者実態調査によると、高齢者全体の約半数は現在の住まいにおいて、「老朽化している」「手すりがない」「段差がある」など何らかの困ったことを抱えています。

また、民間賃貸住宅において、高齢などを理由に一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯が入居を制限される事例が見られます。

高齢者が住み慣れた家庭や地域で生活をするためには、身体機能の低下に適切に対応した居住環境の整備や居住の安定確保などが重要であり、福祉施策と住宅施策の連携による推進が必要となっています。

#### ② 施策の方向性と展開

高齢者の自立や介護に配慮した良質な居住環境への支援や民間賃貸住宅入居の円滑化、市営住宅の入居者募集における優遇措置など福祉施策と住宅施策の連携を図りながら高齢者のための良質な住まいの確保を図ります。

○ 建築士や介護福祉士等の専門相談員が住宅改造の相談に応じるとともに、介護保険対象外の改造については助成を行います。

また、各区保健福祉センターや相談者の自宅、病院などでの訪問相談を実施するなど、住宅改造知識の普及や制度利用の広報に努めます。

#### 住宅改造相談センター

身体機能の低下した高齢者に適するように住宅を改造する場合、改造方法や助成制度などに関する相談や情報の提供を行います。

住宅改造相談センターにて、専門の相談員（建築士、介護福祉士、看護師等）が相談に応じます。

#### 【事業実績】

年度	20	21	22
相談件数(件)	2,763	2,846	2,855

住宅改造助成	<p>介護保険住宅改修費の給付対象となる工事の一部を除く住宅改造について、身体機能の低下した高齢者の自立を促し、介護者の負担を軽減するため、費用の一部を助成します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数(件)</td> <td>126</td> <td>141</td> <td>166</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	助成件数(件)	126	141	166
年度	20	21	22						
助成件数(件)	126	141	166						

- 高齢者の民間住宅への居住支援については、民間賃貸住宅事業者や居住支援団体、行政で構成する居住支援協議会において検討・実施するものとしており、民間住宅への入居を望む高齢者に対する「高齢者住宅相談支援事業」や、民間のホームページを利用して入居可能な賃貸住宅の情報提供等を行うことなどにより、高齢者の民間賃貸住宅等への円滑な入居を支援します。

また、優良な高齢者向け賃貸住宅の供給促進へ向け、当該住宅に対する補助事業を実施します。

高齢者住宅相談支援事業	<p>民間賃貸住宅等を探す高齢者に対して、本人の生活状態や住宅の希望等を聞いたうえで、それぞれの状況に応じた住宅及び生活支援サービス等に関する情報を提供します。</p> <p>(平成 23 年度事業開始)</p>								
高齢者向け優良賃貸住宅	<p>高齢者が安全で安心して暮らせる住宅の供給を促進するため、優良な高齢者向け賃貸住宅に対し、建設費の一部助成や家賃の減額助成を行うことにより居住を支援します。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅戸数</td> <td>86</td> <td>86</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table>	年度	20	21	22	住宅戸数	86	86	86
年度	20	21	22						
住宅戸数	86	86	86						

- 「福岡市高齢者居住安定確保計画」※の策定

高齢者の住まいに係る施策を総合的かつ計画的に展開することを目的とし、高齢者に対する賃貸住宅などの供給目標や必要な施策等を位置づけることを内容とする「福岡市高齢者居住安定確保計画」について、今後、住宅施策と福祉施策の連携を図りながら策定します。

※ 福岡市高齢者居住安定確保計画：「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、都道府県が定めることができる計画で、同法による基本方針により市町村も策定を推奨されている。

## (2) 人に優しいまちづくりの推進

### ① 現状と課題

高齢者をはじめ、すべての市民の自立や社会参加が促進されるよう、ユニバーサルデザインの理念によるまちづくりが求められています。

道路や交通機関などの施設を、誰もが安全かつ円滑に利用できるよう、より一層のバリアフリー整備を推進する必要があります。

### ② 施策の方向性と展開

「ユニバーサルシティ福岡」※の実現に向けて、都市環境のバリアフリー化に取り組み、高齢者をはじめとするすべての人に配慮したまちづくりを進めます。

- 高齢者など多くの人々が利用する建築物や旅客施設、道路、公園などの新設や改修などに際しては、「福岡市福祉のまちづくり条例」に基づき、すべての人にとって安全で利用しやすいものとなるよう、継続してバリアフリー化を図ります。
- また、国による「移動等円滑化の促進に関する基本方針」の改正も踏まえて、福岡市においてもバリアフリーに関する新たな基本方針を策定することとし、重点的に整備する地区の検討や対象施設の拡大など、より一層のバリアフリー化を進めます。

※ 「ユニバーサルシティ福岡」：ユニバーサルデザインの理念に基づいた「誰もが思いやりを持ち、すべての人にやさしいまち」のことであり、福岡市は「みんながやさしい、みんなにやさしいユニバーサルシティ福岡」をまちの目標像として掲げ、市政のひとつの柱として推進しています。

